

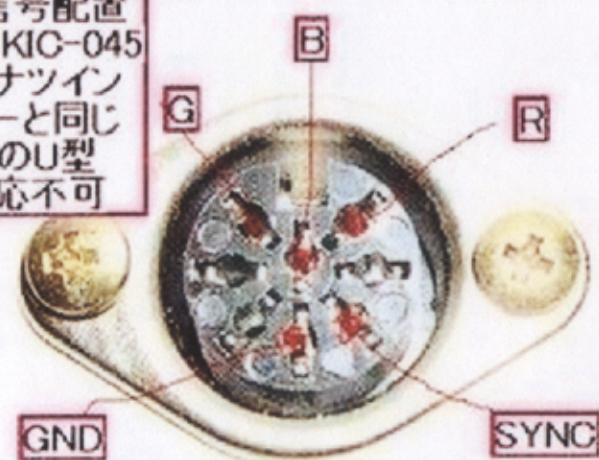
COMBO-AV WIRE RAP

Part side		Soild side	
Definition	PIN	PIN	Definition
GND	1	1	GND
GND	2	2	GND
+5V	3	3	+5V
+5V	4	4	+5V
-5V	5	5	-5V
12V	6	6	+12V
/	7	7	/
/	8	8	/
/	9	9	/
SPEAKER+	10	10	SPEAKER-
/	11	11	/
VIDEO R	12	12	VIDEO G
VIDEO B	13	13	VIDEO SYNC
GND	14	14	/
/	15	15	/
1P-COIN	16	16	2P-COIN
1P-START	17	17	2P-START
1P-UP	18	18	2P-UP
1P-DOWN	19	19	2P-DOWN
1P-LEFT	20	20	2P-LEFT
1P-RIGHT	21	21	2P-RIGHT
1P-A	22	22	2P-A
1P-B	23	23	2P-B
1P-C	24	24	2P-C
1P-D	25	25	2P-D
1P-E	26	26	2P-E
1P-F	27	27	2P-F
GND	28	28	GND

※ コネクター端子はJAMMAハーネス準拠ですが27番の上、下にPUSHOFF(6)がそれぞれ配置されています。JAMMAハーネスはここがGNDです。



DIN-8PIN 信号配置
COMBO-AV.KIC-045
KICs-91、パナソニック
ボードマスターと同じ
※ シグマ系のU型
プラグは対応不可



シンクロ連射基盤 取扱説明

連射スピードの調整は高速の場合、基盤により受け付けない場合があります、低速での使用が最適のものもあります。最初は遅い速度(DIP SW 1をON)に設定してお試し下さい、

連射を使用する回路だけONにして使用、使用しない回路は必ずOFFにする事。

HDコンバーターの調整時、慣れるまで連射SWはOFFで調整してください。

1P1.2.3.4.5.6. 2P1.2.3.4.5.6.

連射切替SW(12回路)

OFF
↑
ON

↑
接続コネクター
JST 4PIN
(上から)
+5V
GND
GND
SYNC

取付配線
各PUSHボタンのGND線ははずし
連射基盤の出力を付ける

連射出力のコネクターの順番はありません
左から1P1.2.3.4.5.6. 2P1.2.3.4.5.6.と便宜上
決めておくと点検など便利です。

←各PUSHボタンへ
(JST 12PINコネクター)

←シンクロ連射切替SW
① ノーマル
② 連射

※ 使用しているパーツはメーカーにより
違いがありますが機能的には同等です

←連射速度切替DIP スイッチ
ALL OFF 3/sec. ※OFFまたは
1. 7/sec. 1つだけ ON
2. 10/sec. にて使用のこと
3. 12/sec.
4. 15/sec.
5. 20/sec.
6. 30/sec.

※ 数字をONの場合
各ゲームボードの同期信号は
若干の違いがありますので、
表記のスピードは基準です。

全回路使用しない場合、ご自分の好みのところを使用してください。どの回路も同じ出力です。